なお、$q_{AC,ref,c,hr,d}$[MJ/日]の計算式の意味は以下の通りである。

$$q_{AC,ref,c,hr,d}=\underbrace{\underbrace{\underbrace{E_{AC,ref,c,d}\times f_{link,d}}_{①}\times\underbrace{\frac{\sum_{j=1}^{N_{AC,ref,link}} q_{AC,link,c,j,rated}}{\sum_{j=1}^{N_{AC,ref,link}} E_{AC,link,c,j,rated}}}_{②}}_{③}\times\frac{1}{f_{COP,link,hr}}}_{④}$$

①：$E_{AC,ref,c,d}$に$f_{link,d}$をかけることにより排熱投入型吸収式冷温水機のエネルギー消費のうち排熱で賄える可能性があるエネルギー量を表す。

②：排熱投入型吸収式冷温水機の定格冷却能力を定格消費エネルギーで除すことで排熱投入型吸収式冷温水機の定格 COP を表している。

③：①のエネルギー量に②の COP をかけることで、①のエネルギー量に対応する冷熱処理熱量を表している。つまり、排熱によって処理が可能な冷熱の生産熱量を按分していることになる。

④：③の処理熱量を$f_{COP,link,hr}$で割ることで、冷熱負荷を排熱で処理したときに必要な排熱量が求まる。